

- ◇交通安全教室こうつうあんぜんきょうしつ
- ◇イベント広場ひろば
- ◇日帰り旅行ひがえりりょこう
- ◇さつま芋掘りいもほり
- ◇その他ほか

<http://www.akita-kouraku.jp/>

森幸園だより

広報やまね



横断歩道をしっかり渡る利用者
～交通安全教室～

発行/社会福祉法人交楽会 森幸園 住所/〒018-4515 秋田県北秋田市阿仁前田字菅ノ沢73 TEL/0186-75-2141 FAX/0186-75-3217

職員募集

- 生活支援員 4名
利用者の日常生活全般の支援
- 看護師 1名
利用者の健康管理全般

※詳細については、お問い合わせ下さい
お問い合わせ先 障害者支援施設 森幸園
電話 75-2141 担当 久留島 誠

比内地鶏

安心・安全をモットーに秋田県のブランド認証を取得しました。是非、本物の味を堪能下さい

1羽セット内容
もも 2枚
胸肉 2枚
手羽 2本
ガラ・内臓

価格(正肉税込み)
★1羽 3,800円
★半羽 1,900円
★生体 3,200円



原木椎茸 100g 100円



注文・連絡先 〒018-4515 秋田県北秋田市阿仁前田字菅ノ沢73
指定障害者支援施設 森幸園
TEL:0186-75-2141 FAX:0186-75-3217
携帯番号:080-6048-1099
担当:スマイルフーズ 佐藤和晃・安東元喜

イベント広場

コロナ禍で日帰り旅行の範囲も限定されてきましたが、そういった中でも工夫を凝らした行事が行われており、利用者の皆さんの気分転換や楽しみに繋がればと街や園で行われたものをほんの一例ではありますが、皆さんに紹介したいと思います。

さわやか夏祭り

さわやか街で恒例の『夏祭り』が今年も行なわれました。お気に入りの浴衣を身にまとい、少し照れくさそうにしながらも、身も心も夏模様に大変身していました。

カラフルな衣装に包まれ、歌に踊りに絶好調の利用者の皆さんでしたが、余興でエネルギーを使い果たしたのか、その後の食事は黙々と食べ進める姿があり、周囲の笑いを誘っていました。



浴衣に着替えてナイスショット！

あけぼの秋祭り

10月30日、あけぼの街にて『秋祭り』が行われました。屋外での活動が制限されている中で、利用者の皆さんには少しでも祭りの気分を味わってもらおうと半纏を羽織ってもらいました。

祭りと言えば屋台。屋内ではありましたが、射的を行い、焼きそばやフランクフルトを食べて大盛り上がりの日となりました。



お祭り気分で心も踊ります！！

合同たんぽ会

11月19日、森幸園主催の『たんぽ会』が開催されました。新型コロナウイルスの影響により、昨年に引き続き地域の方々や利用者の家族の招待を見合わせて行われましたが、利用者の皆さんは音楽クラブの踊りやカラオケなどの余興を満喫し、メインのきりたんぽに大変満足していました。

参加した利用者は「楽しかったし、美味しかった」と終始笑顔で話していました。



新米たんぽ いただきます

クリスマス会

12月23日、思いやり自治会主催の『クリスマス会』が開かれました。サンタクロースに扮した利用者の皆さんが一斉に集まり、秋田市から招いた大道芸人マッキーさんのユーモア溢れる芸を堪能。火曜サスペンス劇場やZARDの「負けないで」などのテーマ曲にのせた曲芸を間近で楽しみ、一緒に皿回しに挑戦させてもらうなどして会場を大いに沸かせ、充実した一日を過ごしました。



大道芸人マッキーさんと皿回しに挑戦



令和3年10月19日、北秋田警察署交通課の田口様と地域課の菅原様2名を講師に招き、歩行者側に要点を置いた交通マナーやルールを、映像や実技を交えて丁寧に教えてもらいました。



みんなで作ろう交通ルール
交通安全教室



交通ルールやマナーについての『交通安全教室』の開催でしたが、昨年度はコロナ禍の影響もあり中止となっており、2年ぶりに開催されました。当日は天候にも恵まれ、利用者58名、職員13名の総勢71名が参加しました。北秋田警察署から講師を招き、最初に訓練作業室で横断歩道の渡り方、踏切の渡り方についての講習会が行われました。D



VDの映像を見て署員のD
中庭では署員の方や職
方から分かりやすく丁寧な
内容の説明があり、良く
学んだあとに場所を屋外
に移して実際に学んだ事
を参考にしながら中庭に
設置してある横断歩道を
利用して15名の利用者が
実技に臨みました。



教室終了時には、署員の方々からキーホルダー型の反射材のプレゼントがあり、思いやり自治会会長の小竹さんが「今日はありがとうございました」と言葉を述べました。横断歩道の手前で立ち止まってDVDで学んだ事をよく思い出しながら「とまる」「みる」「まつの」合言葉で道路から離れた場所での安全確認を行いました。併せて、信号機や左右の確認を行い、参加した利用者は緊張しながらも元氣いっぱい手を挙げて横断歩道を渡っていました。



日帰り旅行スナップ Vol. 2



日帰り旅行スナップ Vol. 1

広報第104号では日帰り旅行前半に参加した皆さんの表情をお伝えしましたが、今回はその続き、後半に参加した利用者の皆さんの写真を紹介いたします。コロナ禍ではあるものの、皆さんが元気に過ごしている姿を見て下されば幸いです。



さつまいも掘り交流会 ～実りの収穫祭～

今年度こそは保育園児との交流を楽しもうと臨んだ芋掘り交流会でしたが、やはりコロナウイルスの影響があり断念せざる負えない状況となってしまいました。しかし、そんな状況下でも、いざ畑を目の前にとすると大はしゃぎ。園児の皆さんは本体正面の畑で、利用者の皆さんは東地区の畑で芋掘り合戦。誰が一番先に目当てのさつまいもを掘り当てるか混戦していました。

さつまいもが畑から顔を出すと、「あった～。大きいのが出てきた」と両者大喜び。今年も大豊作のさつまいもに「早く食べたいね」と食欲の秋を感じさせていました。



デイサービスお楽しみ昼食会

～ベテランの技術光る～

今回のメニューは、きりたんぼ鍋。炊いたお米を半殺しと言われる状態まですり潰し、串に絶妙な力加減で握りつけ、それを本来は囲炉裏などで焦げ目をつけていきますが、今回はホットプレートで挑戦。ベテランの見事な返りで、鮮やかな焦げ目の付いたきりたんぼが完成しました。

比内地鶏から取った出汁と相まって、利用者の皆さんは残す事無く完食していました。



サポートホーム鍋屋食会

～職員と利用者の絆～

今年も鍋の美味しい季節がやってきました。サポートホームで開催された鍋屋食会。森幸園厨房職員も駆けつけ、職員と利用者が一体となり試行錯誤を重ね満足のいく味にたどり着きました。

完成した自慢の鍋を前に待ちきれない利用者の皆さん。一口頬張ると「美味しく出来たね」「楽しいね」と声が聞こえ、大満足の笑みを浮かべていました。



森幸園盛り上げ隊

森幸園にはイベントに欠かせない盛り上げ隊が



存在します。その名は『音楽クラブ』。職員の成田智恵美さんが指揮を執り、利用者の皆さんと歌や踊りなど、趣向を凝らした演出に練習を重ねています。

音楽クラブの演出は、この度の森の夕べやたんぼ会で披露され、『東京音頭』や『ロックソナーン』など、鳴子を手に利



用者の皆さんで踊りを披露しました。利用者からは「楽しいから続けたい」との声が聞かれ、盛り上げ役に一役買っています。

もりの郷

修繕

今年度、老朽化により傷んでしまったもりの郷の屋根の修繕工事が行われました。それに伴い、非常口にも屋根が設置され、緊急時の迅速な対応が求められた際の安全確保にも期待が寄せられています。

もりの郷は平成18年12月に開設され、15年の月日を利用者の皆さんと過ごしました。平成19年9月17日



大規模修繕の様子



非常口に設置された風除室

には北秋田市豪雨災害により床上浸水の被害に遭い、建物にも影響が及びました。様々な出来事があったも

りの郷ですが、長い年月を掛け、利用者皆さんの生活を支え続け、新しい設備でまた利用者の皆さんと生活して行きます。

♪♪家族会からの贈り物♪♪



マイクで熱唱!!!

今後は大事な用として大活躍しています。有難うございました。

今年度も家族会の皆様から必須アイテムが寄せられました。カラエックロケットやロケット、クローカー、クリエーション、や日々の運動、役立ちの運動、うたと大変有意義な品物が送られ、



バイクで軽快に運動中です

マイクは11月のたんぼ会での余興に、エアロバイクは利用者の皆さんの日々の健康増進器具として大活躍しています。

善意・寄付

- 山本信次 様 ○武石清治 様
- 竹田勇人 様 ○鈴木信子 様
- 柴田久美子 様 ○庄司直友 様
- 高杉義博 様

退職者

- 土佐 茂 生活支援員
- 定年を迎え再雇用で頑張っておりましたが、この度退職する運びとなりました。長い間のご尽力、大変ありがとうございました。

ボランティア

- やまね会